




大阪Reportレポート



長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

長野県大阪事務所・観光情報センター Report Letter Vol. 16 (2023. 9. 1)

関西の今＜トピックス＞

- <2025年大阪・関西万博> 500日前には前売り券が販売 <https://www.expo2025.or.jp/>
 - ・残り600日を切った万博、500日前となる11月30日に前売り券が販売開始。電子チケットのインターネット販売の他、旅行代理店などでの店頭販売も予定。
 - ・未来社会ショーケース事業「フューチャーライフ万博・未来の都市」概要発表。 KDDI・日立製作所・クボタなど11事業者が、食やエネルギー、交通など「未来の都市」を支える先端技術・イノベーションを紹介、サイバーフィールドで来場者が体感できる。
 - ・万博記念公園に「EXPO'70バビリオン別館」が開館、1970年万博のシンボル「太陽の塔」の最上部に設置されていた「黄金の顔」（直径10.6m鋼板製）が30年ぶりに展示一般公開。
- <観光> お盆を台風直撃も、エア・JR旅客、訪日客などは着実に回復
 - ・7月訪日客が、232万人とコロナ前の8割まで回復、中国を除く総数ではコロナ前超え。中国の団体旅行解禁、期待の反面、中国の景気低迷や福島原発の処理水海洋放出の影響を心配する声も。
 - ・お盆期間、エア国内線旅客はコロナ前の93%、JR旅客は84%まで回復も、直撃した台風7号の影響で当初の想定を下回った。夏を彩る「なにわ淀川花火大会」等の各地の花火大会や伝統行事「京都五山の送り火」、「徳島阿波踊り」 など、台風の影響を受けつつも賑やかに開催。
- <産業・経済他> 訪日客、円安が追い風、電子部品は苦戦
 - ・上場企業の4-6期決算、経済再開や訪日客回復、円安効果、値上げの浸透などが追い風となる一方、中国経済の低迷で苦戦した企業も、関西企業では、阪神阪急HD等の私鉄やH2Oリテーリング等の百貨店各社が好調、スポーツイベント再開でミズノ、製造業では、ダイキン工業やクボタが過去最高益となった一方、村田製作所・京セラ・SCREENなどは減益となった。
 - ・夏の甲子園、4年ぶりの声出し応援解禁、開会式では全校行進も、連日の大声援が戻った。

大阪での取り組みの今

最近の取り組みを紹介

- 「阪急三番街・夏の信州PRイベント」(8/5-6:梅田駅 阪急三番街北館B2Fステージ前広場)
⇒ 「ようこそ、おいしい・さわやか信州へ！」夏の信州の魅力やおいしい食を大阪梅田駅の地下繁華街でPR、営業局・観光部・松本空港課からプレゼンPR、来春の北陸新幹線敦賀延伸や松本 空港を活用した空の旅の紹介、飛行機を使って運んだトウモロコシのプレゼントやりんごジュースの飲み比べも大好評、アルクマも大人気～



●「旬のとうもろこしの販売」(8/9：大阪観光情報センター内)

⇒旬の飯綱町産のとうもろこしを販売、併せて夏秋の観光とセンターをPR、大阪駅前ビルのテナントを中心に予約注文も実施、300本余が午前早々に完売する人気、信州産の旬の食への期待の高さも実感



●「さわやか信州へ 行こう！泊まろう！おいしい信州を食べよう！」

(8/22-27：ららぽーと甲子園)

⇒松川町・安曇野市・上田市・飯綱町が日替わりで出展、りんご・桃・なし・すもも・ワサビなど旬の果物などの特産品を販売、FDA神戸松本便や秋からの信州観光をPR、木曾ひのきのマイ箸づくりのワークショップの開催、ステージではアルクマや飯綱町PRキャラクター「みつどん」が登場して、会場を盛り上げた。



【トピックス】県人会との連携の取り組み

<最近の県人会との連携の取り組みを紹介>

【県人会について】出身者や信州に想いを寄せる個人法人の交流組織で、その活動や様々な場面において、長野県を応援してくれる皆さんです。大阪事務所もイベントや多くの機会を通じて連携を図っています。

近畿長野県人会・京都長野県人会をはじめ、広島県・兵庫県・福岡県・滋賀県・島根県にも組織があり、600名を超える会員がいます。

【最近の取り組み】

○鴨川納涼祭り

～京都の夏の風物詩、各県の県人会が鴨川で交流、駒ヶ根ソースかつ柳、モモやリンゴジュースなどを販売するブースも出店



○高校野球出場校への激励・応援

～硬式野球・上田西高校の宿舎に激励訪問、甲子園では郷土の応援団として、熱い声援も延長戦で惜しくも敗退



- 【今後の活動予定】**・全国都道府県対抗駅伝（京都・広島）、全国高校駅伝（京都）、全国高校ラグビー選手権（花園）などでの郷土代表への激励や応援
- ・観光物産展などの催事・イベントへの協力、連携
 - ・ふるさと納税や寄付事業の周知・協力



【話題】高知県が期間限定アンテナショップを開設

高知県が大阪・あべのハルカス近鉄本店に期間限定のアンテナショップ「まるごと高知 in あべのハルカス」を7月28日にオープン。期間は24年1月3日まで。鰹のタタキやお酒、スイーツなどの県産品の販売や隣接するイベントスペースや地下食品売り場と連携した食を中心とした週替わりのイベントも実施予定。24年夏には、大阪梅田の再開発ビル「JPタワー大阪」に常設アンテナショップを本格的に開設の予定。



大阪の拠点としての活動予定・イベントなど

★「本州まんなか観光展」(9/1-2:京阪枚方市駅・枚方 T-SITE 1階・4階)

～在阪大阪事務所が連携した秋に向けた観光PR展、4階イベントスペースでは本州のまんなかに位置する長野・静岡・群馬・山梨・新潟・栃木の魅力を再発見していただくため、各県観光地に因んだ書籍を紹介するとともにパンフレットを配付、プレゼントが当たる抽選会も実施～



★「日本列島心のふるさと観光展」(9/8-21:JR北新地駅みちまちスクウェア)

～在阪事務所が協働してパンフレットコーナーを出展、秋を迎える信州をポスターとパンフレットでPR～



★「移住セミナーNagano Local Match-移住×婚活-」(9/30:梅田スカイビル会議室)

～18歳以上の独身者限定の「移住×婚活」をテーマとしたセミナーを開催、「長野県ってどんなところ?」「どんな人が移住しているの?」「単身での移住は不安、移住した人と話してみたい」リアルな情報をお届けするゲストトークや自治体との交流会、アンケートで素敵なお土産も～

